

さいごまで『おいしく』 食べる看取りケア

多職種協働で作る栄養ケアチームの取り組み

特別養護老人ホーム 芦別慈恵園
くらし事業部 栄養係 管理栄養士 村上由佳

はじまりは後悔から...

刺身が食べたいとお話しされたお客様が
いました。

2口くらい食べ、その後にサクションを
かけました。

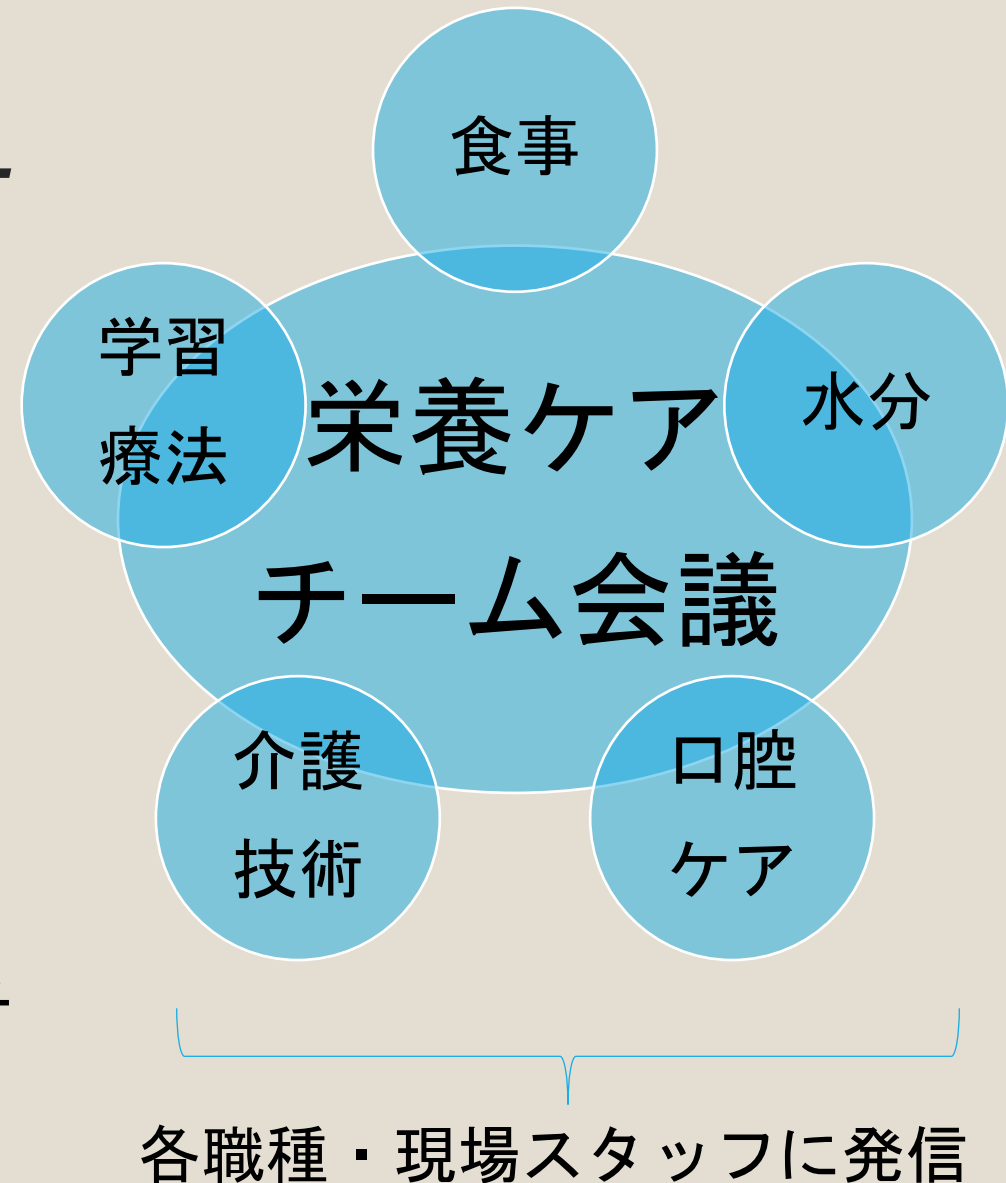
本当に『おいしく』食べたの
だろうか...

どこに後悔したか？

どのような状態にいたのか...
すぐに亡くなるかもしれないことが
しっかりと把握できていれば、
もっと『おいしく』食べることが
できたのではないか

栄養ケアチームの発足

- 平成22年より発足
- 構成メンバー
施設長、生活相談員、看護職員、
介護職員、介護支援専門員、
管理栄養士
- 月1回の会議の実施
- ターミナルの方針を決める
- 栄養状態、体調管理についての検討
- 日々のミールラウンドの報告



それでもうまくいかない...

- 寿命は、経験を積むと見えにくい
- 理由

平

る

平

**ターミナル評価表を
作成した**

入

は

ぶつし

ターミナル評価表

ユニット名	名前	年齢	ムンテラ	意向	同意書	急変時	状態	栄養リスク	ALB値	体重	BMI	水分	備考		
ターミナル	順位	88	H28 12/20	園	H28 12/20	○	安定	高	3	40.6	17.6	-	【↑】8/30より、エネルギー800か		
		91	H29 7/4	園	H29 7/4	○	安定	低	4	34.4	18.9	875	【↑】8/24より昼1回食。朝はエン		
		100	H29 7/28	園	H29 7/28	○	安定	低	3.7	44.9	18.9	955	痰がらみが強く、発熱もあり。食		
		95										7	608	体重は2kg減少。食事や水分は	
		87											2	764	【↑】腎機能低下。アレルギー反
		00													950

<入力項目>

- ◆年齢、意向や同意書の有無
- ◆急変時の対応方法
- ◆急変しそうかどうかの状態
- ◆栄養状態のリスク
- ◆ALB値、体重、BMI、水分量

予備群		94	H29 7/14	園	H29
		93	x	?	x
		97	H29 3/19	園	H29
		78	x	?	x
病院確定		87	x	病院	x
		91	x	病院	x

○ 安定 低 3.8 34.3 15.6 1,000 【?】1か月で1kg減少。長年重は戻っており、残すことが増えている。

ケアエッセンス評価表【お客様の分類分け】

ターミナル期

看取り期

終末期

**看取り期に入った方は
優先的にケアをすすめる**

プレ

ターミナル期

- 体調や栄養状態の低下、食事量減少があり
- ターミナル期に移る可能性が高い状態

予備群

- 何かしらの変化(体調や栄養状態の低下)が見られる状態

病院確定

- 最期は病院を希望されている

ターミナル評価表【情報の発信】

栄養ケアチーム会議内(毎月1回)
ターミナルの方針を決める

ユニットリーダー・
各現場スタッフに周知

具体的な取り組み

ターミナル期の
食事の工夫
◆体に負担のかか
らない食事内容
◆思い出レシピ

ターミナル期の食事の工夫①



体に負担のかからない食事の内容に変更

- ◇エネルギー量を減らす(目安600kcal程度)
- ◇食事回数を減らす
(3回食→2回食→1回食→水分のみ→絶飲食)
- ◇食欲の低下に合わせた食事提供
(あん・うどん・刺身など)



ターミナル期の食事の工夫②

思い出レシピ

- ◎食べたい物、好きな食べ物、昔作っていた料理を本人とご家族に聞く
- ◎ご家族と職員と一緒に食べ、思い出作りをする

◎時期：ターミナル期から終末期



思い出しシピ定番



テリーヌ食



ターミナル評価表の効果①

穏やかな看取りを迎えられる

◎肺炎での入院者の減少

無理に食べない、飲まないこと

さいごを迎える準備として、

体は食べ物を必要としなくなる

ターミナル評価表の効果②

食べたいとお話しされた物を亡くなる前に食べて頂くことができるようになった

⇒ **思い出レシピにつなげている**

	H23~28	H29	H30
ターミナル者数	82名	9名	3名
思い出レシピ実施	51名【62%】	7名【78%】	3名【100%】

ご家族と一緒においしく食べる看取りケア



○ A様 S 5 生まれ

○ 栃木県出身

北海道へ

○ 平

○ キ

○ 既往

食べたものが身
にならない（食
べていても体重
減少がある）

便秘、認知症

	介護度	食事量	体重	BMI	Alb値
H26.7	4	9～10割	45.1 k g	23.7	4.2
H26.8	4	9～10割	43.6 k g	22.9	3.8

変化のある時期～栄養状態の改善

好きな食べ物の提供と栄養補助食品の追加

	H27.6	H27.11	H28.12	H29.1	H29.5	H29.6
状態						永眠
体重	34.1			29.3	29.8	
BMI	17.9			15.4	15.6	
Alb値	3.7				3.3	

終末期～思い出レシピ
看取り期～食事変更
ゼリーのみ→絶飲食へ

ターミナル期～体に負担のかからない食事内容へ
3回食から2回食へ変更

多職種の役割

	ターミナル期	終末期(思い出作り)
介護支援 専門員	臨時の担当者会議の開催	臨時の担当者会議の開催、 環境作り
看護職員	多職種と医師に体調発信	食べられるかの判断
管理 栄養士	食事内容の提案	思い出レシピの調理
介護職員	嗜好の把握	ご家族と一緒に食べる
生活 相談員	意向確認、同意書作成	医師への情報提供、 思い出レシピの日程調整
ご家族	看取りの覚悟、面会	思い出レシピ参加、宿泊



A様の看取りケアから学んだこと
終末期でも『おいしく』
食べることができる

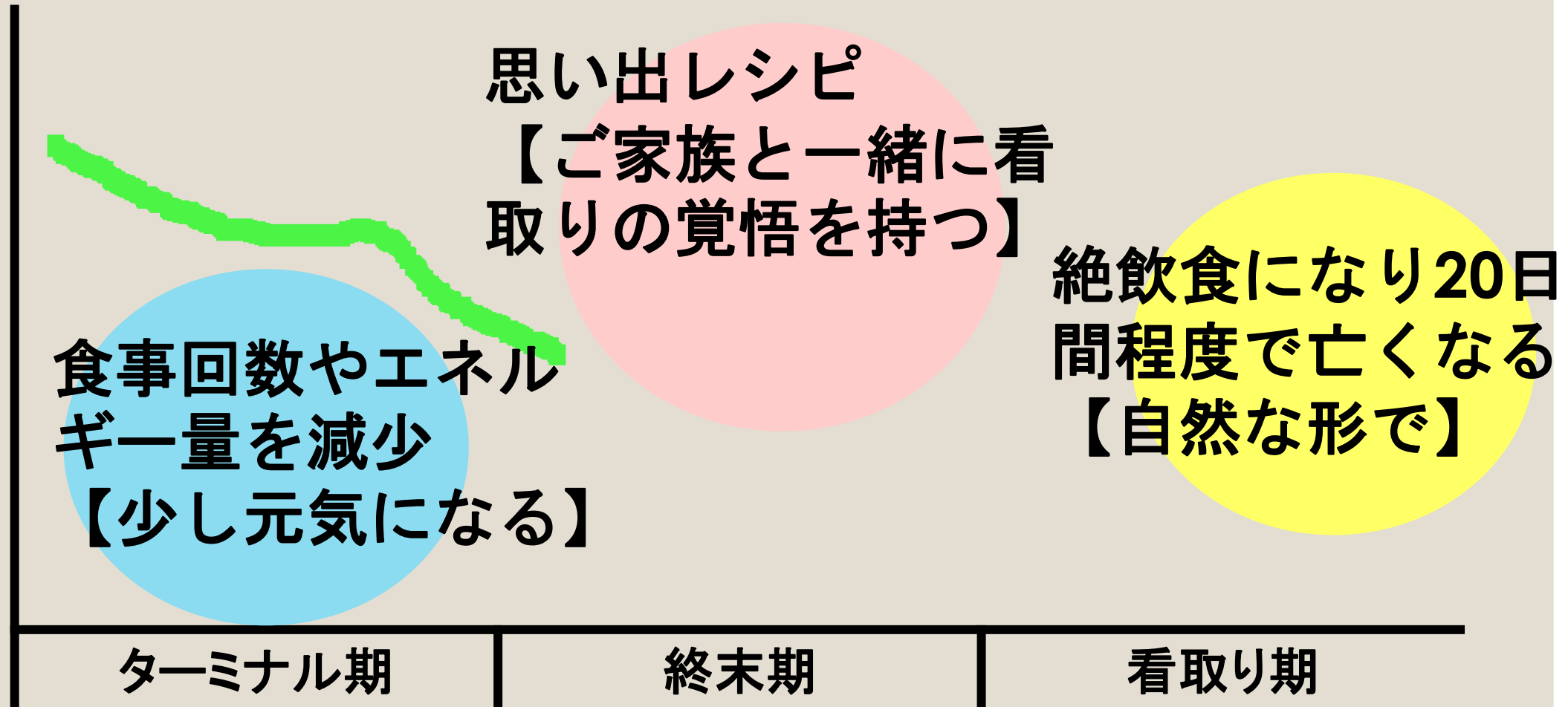
**ご家族と一緒に食事をする
さいごの特別な時間**

おいしく食べる看取りケアまとめ

元気

2
~
3
年

永眠



さいごの食事になるかもしれない

さいごに

介護理念【最期の時まで口から食べる】

多職種協働で

その方に合わせた『おいしい』食事作り

ご清聴ありがとうございました